

9月に入りましたが、まだまだ残暑が厳しく、10月までは暑さが続く予報となっております。当社での熱中症は発生しておりませんが、引き続き熱中症の対策については、従来通り徹底していただきたくお願いいたします。

当社の社会保険労務士・顧問である池本先生の会社で、月に一度「アシスト通信」という冊子が発行されております。その中に記載のありました、「心の健康問題」という記事を紹介いたします。

今、仕事で強いストレスを感じ、悩んでおられる労働者の方が増えております。令和6年の厚生労働省の白書によると、仕事を原因とする精神障害により、労災保険の請求が行われた件数は、2012年からの10年間で2.13倍。2022年度においては、精神障害の原因が仕事であると認定され、労災保険が給付された件数は710件に上り、請求・認定ともに、過去最高を更新している状況です。主な原因としては、1位パワハラ、2位悲惨な事故・災害の体験・目撃、3位仕事の内容や量の変化など。

先日、池本先生を講師にお招きし、コミュニケーション研修を実施いただきました。コミュニケーションについては、より力を入れていきたいと考えており、可能であればコミュニケーション部を組織したい、とも思っております。その他にも、様々な冊子を読むと、人間関係のトラブルは情報不足が全てで、と書かれております。「話すこと」・「聴くこと」で、情報不足は解消され、トラブルは減少していくようで、特に「聴くこと」が大事とのことでした。

「話すこと」・「聴くこと」で、相手との信頼関係を構築できます。話を聴くことは難しいが、皆様にも聴く力を身に付けていただきたい。聴くことで情報だけでなく、相手の気持ちまで引き出せるような関係づくりができます。

職場における心の健康づくりというものは、このようなコミュニケーションが1番大切ではないでしょうか。また、新人教育について、現在も取り組んでいます。今年度が3人、前年度が4人、新入社員が入っておりますため、1対1の面談を定期的に行い、様々なことを聴く・聞き出しております。このようなコミュニケーションの取り方によるものか、1人も欠けることなく現在まで至っておりますため、日頃から、従業員の健康・精神状態をよくみていただき、声掛け・話を聴くなど、心掛けていただき、職場における心の健康づくりに努めていただきたくお願いいたします。

がん対策推進企業アクション

第83回 花粉症の人はがんリスク低下！？ を視聴した。

要約：日本人の国民病は、がん・花粉症。

花粉症は一度発症すると治りにくい病気。

花粉症の人はがんのリスクが低下する。

特に膵臓がんが減るというデータがある。

ポイント：「花粉症でがんのリスクが低下する！」

2025.9.3

代表取締役 北岸一宏